

1. 日米株式と円/ドルの推移



(注)チャートは過去1年

	単位	2019/12/31	2020/9/30	2020/10/16	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	23,656.62	23,185.12	23,410.63	24,448.07	2018/10/2	16,358.19	2020/3/19
NYダウ	ドル	28,538.44	27,781.70	28,606.31	29,568.57	2020/2/12	18,213.65	2020/3/23
円/ドル	円	108.61	105.48	105.40	114.73	2017/11/6	101.19	2020/3/9

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

~ 米国の追加経済政策を巡る協議の難航や欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、下落 ~

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が▲209.06円(▲0.89%)、TOPIXが▲29.69ポイント(▲1.80%)となり、米国の追加経済政策を巡る協議の難航や欧州における新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、下落しました。業種別(東証33業種)でみると、保険業、化学の2業種が上昇した一方、鉱業、医薬品、ゴム製品、パルプ・紙等の31業種が下落しました。週初の12日は、米国の追加経済政策を巡るトランプ政権と民主党の協議の難航や利益確定売りの動きなどから、下落して始まりしました。13日に米Apple社の新製品発表イベントを控え関連銘柄が買われたことや、14日に菅政権が第3次補正予算を編成すると伝わったことなどが上昇要因に働く一方、新型コロナウイルスのワクチンや治療薬の開発中断が相次いで伝えられたことなどが下落要因となり、横ばい圏で推移しました。週末にかけては、①米国時間14日のムニューシン米財務長官の発言により、追加の新型コロナウイルス経済対策の早期成立は困難との見方が強まったこと、②マクロン仏大統領がパリなどでの夜間の外出を禁止する方針を明らかにしたことなどをを受け、欧州における新型コロナウイルス感染再拡大を受けた世界景気の回復鈍化への懸念が広がったことなどから、下落基調となりました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目		前回
10月19日	Mon	日本	貿易収支	9月	+2,486億円
		中国	GDP(国内総生産)成長率(前年比)	7-9月期	+3.2%
10月20日	Tue	米国	鉱工業生産(年初来/前年比)	9月	+0.4%
10月21日	Wed	米国	住宅着工件数	9月	1,416千件
10月22日	Thu	欧州	ユーロ圏消費者信頼感指数	10月	▲13.9
		米国	景気先行指標総合指数	9月	+1.2%
			中古住宅販売件数	9月	6,000千件
10月23日	Fri	日本	大統領候補、最終討論会(テネシー州ナッシュビル)		
		日本	CPI(全国消費者物価指数)(除生鮮/前年比)	9月	▲0.4%
		欧州	ユーロ圏製造業PMI(購買担当者景気指数)	10月	53.7
		欧州	ユーロ圏サービス業PMI	10月	48.0

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し

~ 投資家の様子見姿勢が強まる中、欧米の新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念から軟調に推移 ~

今週の日本株市場は、投資家の様子見姿勢が強まる中、欧米の新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念から軟調に推移するとみられています。

22日に、米国の共和党・民主党大統領候補による討論会が予定されています。足元では民主党のバイデン候補が大きくリードしているとの報道が大勢ですが、接戦州に限れば両候補の支持率に大きな差がないなど依然として予断を許さない状況にあることから、投資家が積極的にリスクをとる状況ではないとみられています。また、7-9月期の決算が米国企業から徐々に本格化する中で、業績の先行きを見極めたいとの姿勢も強いと思われます。係る環境下で、欧州を中心に新型コロナウイルスの感染再拡大により行動制限措置が強化されていることを受け、世界景気の回復が鈍化するとの懸念が高まれば、先行きの業績不透明感から既に高い水準にあるバリュエーションの調整が意識され、軟調に推移すると予想しています。

その他の注目材料として、日本では19日の貿易収支、23日のCPI、米国では20日の住宅着工件数、21日のページブック、22日の中古住宅件数、欧州では23日のユーロ圏製造業・サービス業PMI、中国では19日のGDPなどが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社  
Asahi Life Asset Management Co., Ltd.  
URL: <http://www.alamco.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会